



いばらき「建設フォトコンテスト」 A部門 建設のある茨城の風景 テーマ 地域に溶け込む「建設」

入選 都市をつなぐ (撮影地/茨城県水戸市) 萩原 晃

主な内容

- ▼ 関東甲信越地方ブロック会議を開催
- ▼ CCUS連絡調整会議に参加
- ▼ 建女ひばり会が発足から2年
- ▼ 建設マスター・ジュニアマスター受賞者

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

直轄工事への参入促進を提案

関東甲信越地方ブロック会議

全国建設業協会（全建）の令和3年度関東甲信越地方ブロック会議が10月5日に東京都内の経団連会館で開催され、本会からは直轄工事への新規参入の促進を訴えました。関東甲信越地方建設業協会の浅野正一会長は「長期にわたる公共事業抑制政策の中で、地方の建設会社は年々減少し、技術者・技能者の高齢化が進んでいる。担い手確保の点から、地方の建設会社が将来に不安なく経営ができる環境の構築には中長期的な予算確保が必要」と強調。会議では各都県協会からの要望事項等について国土交通省などと意見を交換しました。

全国建設業協会の奥村太加典会長は「ワクチン接種等により新規感染者数は減少傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の終息は見通せない。社会経済等への影響は深刻で、地域建設業も民間建築工事の中止や先送り、市町村工事の減少など厳しい状況が続いている。経済活動を活性化させるためには、感染予防対策を徹底しつつ『防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策』などを着実に進めることが不可欠」と強調。

来賓の国土交通省不動産・建設経済局の大澤一夫官房審議官は「安定的・持続的な公共予算の確保に全力で努め、新・担い手3法も踏まえ、処遇改善、働き方改革、生産性の向上に一層取り組む」と約束しました。

国土省大臣官房の廣瀬昌由技術審議官は本年も頻発した豪雨災害に触れ、「大切なのは事前に災害を防ぐこと。国土全体を治水や道路事業により強靱化する事前防災には、しっかりと必要な予算を確保していく」と述べました。

関東地方整備局の若林伸幸局長は「週休2日の促進、適正な工期の確保、施工時期の平準化やi-Constructionを進めていく。特にデジタルトランスフォーメーション（DX）は、体制を構築し、新たな働き方改革への取り組みを強力に推進する」と具体例を挙げました。



活発な意見交換を行った関東甲信越地方ブロック会議

会議における各協会からの要望事項

- ◆強靱化5か年加速化対策予算の当初予算特別枠増額確保と地域建設業の受注機会確保（千葉県）
- ◆直轄工事への新規参入の促進（茨城県）
- ◆地域版公共事業中長期計画等の策定（新潟県）
- ◆地方建設会社収益向上のための配慮（山梨県）
- ◆建設工事標準請負契約約款第30条（不可抗力による損害）の改善（長野県）
- ◆建設業従事者のエッセンシャルワーカーの認定（群馬県）
- ◆市町村の制度・運用改善の促進（神奈川県）
- ◆「働き方改革」の推進（埼玉県）
- ◆小規模工事におけるICT施工の対応をはじめとする生産性の向上（栃木県）
- ◆安定的・持続的な道路除雪体制確保（新潟県）
- ◆災害時応急活動への安全確保強化（神奈川県）

関東ブロックが 第1回連絡会議

CCUS活用へモデル工事

本会は9月28日、公共工事におけるCCUS（建設キャリアアップシステム）の活用・普及促進に向けた関東ブロックの第1回連絡会議にWEBで参加しました。

CCUSの活用について国土交通省関東地方整備局では、一般土木工事のWTO対象案件で義務化。営繕工事および一般土木工事のCランクでは活用推奨のモデル工事を試行しています。

関東整備局管内の都県で一般土木工事Cランクの



本会もWEBで参加しました

活用推奨のモデル工事を実施しているのは、東京都のほか栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県。9都県発注工事での評価（インセンティブ）は栃木県、群馬県、山梨県、長野県が総合評価で加点。茨城県、埼玉県では工事評定での加点を予定しています。東京都と千葉県、神奈川県は検討中。

なお本会では、CCUS活用促進へ10月1日から登録支援窓口を開設しています。

CCUSのホームページ 振興基金がリニューアル

建設キャリアアップシステム（CCUS）を運用している建設業振興基金は、このほどCCUSに関するホームページをリニューアルしました。

情報を探しやすいように構成やデザインを全面的に刷新しています。ご活用ください。

新ホームページURL <https://www.ccus.jp/>

公共事業予算の確保を

全国建産連 会長会議

全国建設産業団体連合会（全国建産連）の会長会議が9月27日、オンラインで開催されました。府県建産連からの提案では「公共事業予算の安定的・継続的な確保」を要望。国土交通省からは「安定的・持続的な公共投資の確保に努める」との回答がありました。

提案・要望事項はその他、国土強靱化に向けた恒久的予算の確保、令和4年度当初予算の大幅増額確保および3年度大型補正予算の早期編成、地元業者の受注確保、建設現場における生産性向上や労務安全、建設キャリアアップシステム（C



US）導入促進、社会保険料の適正な計上、低入札価格調査基準の設定、新たな運用指針の周知徹底、人材確保・入職促進など。

女性部会「建女ひばり会」 発足から2年 皆が働きやすい建設業に

本会の女性部会「建女ひばり会」。発足から2年が経ちました。女性技術者の活躍を支援するとともに、女性同士の交流拡大、さらには建設業の発展のため、さまざまな活動を展開しています。柳瀬香織会長に活動の様子と今後の抱負を聞くとともに、同会をリードする副会長、幹事の皆さんを紹介します。



柳瀬会長
(海老根建設株)

●これまでの活動を振り返って。

令和元年9月に設立し、昨年からはコロナ禍になったため、会員を含めて大人数で集まったのは発足式、現場見学会、ICT講習会だけでした。今年7月には

小規模の交流会を各地区で行いました。参加いただいた皆さんは懇親を深めたり、積極的に問題提起をしてくれたりしました。会ってすぐに打ち解ける、女性の会ならではの強みかなと感じています。幹事の皆さんは驚くほど柔軟にウェブ会議に対応してくれ、オンラインで多くの会議の場を設けることが出来ました。

●取り組みたいことは。

働き続けるためには、相談できる人を作ることが大事だと思います。そのために、茨城県全体を巻き込んで、会社の枠を超えた横のネットワーク作りの機会を設けたいです。今後は、多くの会員が参加できるイベントを開催していきたいと考えています。会員の皆さんにはぜひ積極的に参加していただいて、同じ業界で働く「共通言語」が分かる仲間を作ってほしいと願っています。

●建設業を目指す女性にメッセージを。

男性の業界というイメージが強く、疎外感を持たれるかもしれません。しかし今、建設業はプロダクト・イノベーションにより、従来のイメージから大きく変化しています。新技術により、新たな職種へと変貌していることを知ってほしい。

今後、ひばり会でも中高生向けに将来的な入職

副会長・幹事の皆さん



副会長
高野和子さん
(株鯉淵工業)



副会長
高倉美佳さん
(高倉建設工業株)



幹事
根本茂子さん
(株根本工務所)



幹事
須田裕美さん
(日立土木株)



幹事
内田鏡子さん
(株内田建設)



幹事
工藤一子さん
(塚本建設株)



幹事
阪口美香さん
(三光建設株)



幹事
石井高子さん
(桂建設株)



幹事
関口耀子さん
(株富晃)



幹事
仲川幸子さん
(株仲川建設)



幹事
野中恵さん
(常総ブロック株)



幹事
小川美穂さん
(小川建設工業株)

につながるような体験型イベントを開催できればと思っています。地図に残る仕事を実際に体験していただきたいです。

本会から3氏が受賞

建設マスター・ジュニアマスター

国土交通省が優れた技能者を称える令和3年度の優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）と青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）に、本会の会員企業から3人が選ばれました。おめでとうございます。益々のご活躍を祈念いたします。

会員企業の受賞者は次の通りです（敬称略）。

【建設マスター】

- ◆齊藤正弘（大工）（株）村上工務店（潮来支部）
- ◆齋藤正臣（建設機械運転工） 三国屋建設（株）（潮来支部）

【建設ジュニアマスター】

- ◆阿部貴史（潜水士） 三国屋建設（株）（潮来支部）

本県から4社3名が受賞

建災防全国大会 安全衛生表彰

第58回全国建設業労働災害防止大会が10月7日と8日に京都市で開かれ、安全衛生表彰で茨城県関係では4社・3人が受賞しました。

茨城県関係の受賞者は次の通りです（敬称略）。

- ◆優良賞…(有)中村組、松尾建設（株）、（株）高山建設、（株）ムラノ
- ◆功労賞…田所広文（鈴縫工業（株））
桑名文雄（有）桑名工業所
- ◆功績賞（安全衛生推進者）…
関口宏（株）関口工務店

令和3年度 茨城県 技術者表彰受賞者

（9月表彰分）※受賞者名（企業名）

【県大子工務所】

※主任（監理）技術者表彰

- ◆鈴木政貴（吉原建設工業（株））
- ◆齋藤嘉直（有）益子工務店
- ◆佐手信義（株）藤田工務店
- ◆圓谷祐輝（株）大藤組
- ◆小松 栄（大森建設（株））

※現場代理人表彰（感謝状）

- ◆柳瀬泰志（海老根建設（株））
- ◆飯岡修一（吉原建設工業（株））

労災防止の功績者表彰

県産業安全衛生大会



建設業労働災害防止協会茨城県支部など茨城県内の労働災害防止団体による令和3年度の茨城県産業安全衛生大会が10月6日、水戸市の茨城県産業会館で開催されました。

大会では労働災害防止や職場の健康増進に貢献した個人や企業を表彰。大会宣言を採択し、労使が一丸となって労災防止と安全・健康で快適な職場づくりに取り組むことを誓い合いました。

建設業関係の受賞者は次の通りです（敬称略）。

【茨城労働局長表彰】

◆優良賞

- ◇（株）竹中工務店東関東支店（JRR-3原子炉建屋他耐震改修工事、東海村）
- ◇東鉄工業・三井住友建設特定JV（水設土26第5305号常陸多賀・日立間野際こ道橋新設工事、日立市）

◆奨励賞…日立建機（株）龍ヶ崎工場（龍ヶ崎市）

【茨城労働基準協会連合会長表彰】

◆功績賞…広木真礼（暁飯島工業（株）、水戸市）

【建設業労働災害防止協会茨城県支部長表彰】

- ◆事業場賞…（株）常磐建設（日立市）、（株）中泉建設（つくば市）、（有）野上産業（常陸大宮市）、（株）俊光建設（坂東市）、キムラ工業（株）（牛久市）
- ◆現場賞…（有）並木建設工業（古河市）、（株）小林建設（常陸太田市）、（有）益子工務店（大子町）
- ◆功績賞…西山孝（株）西山工務店、水戸市）、柴直樹（株）柴建設、筑西市）

水戸支部
活動報告

150人が 献血に協力



水戸支部（下田徳行支部長）は9月10日、「愛の献血会」を水戸市の茨城県建設技術研修センターで行い、会員企業の従業員など150人が協力しました。水戸支部は毎年、献血に協力しており、今回で39回目。下田支部長は「コロナ禍ではあるが多くの方にご協力をいただき、深く感謝している。今後も続けていきたい」としています。

常陸大宮支部
活動報告

「道の日」で 美化活動



常陸大宮支部（高野潔支部長）は10月4日、茨城県常陸大宮土木事務所（石川博章所長）と共同で「道の日」の道路清掃を実施。総勢102人が美化活動に貢献しました。国道118号（常陸大宮市山方～那珂市西木倉）と国道245号（ひたちなか市関戸～東海村豊岡）の合計約34km区間のごみを回収。総重量は160kgに及びました。

国補公共事業に9.7億円追加

県の9月
補正予算案

茨城県は令和3年9月補正予算案をまとめました。建設関係では橋梁補修や公営住宅修繕などの国補公共事業に9億7,800万円、茨城中央工業団地2期地区への企業進出に伴う周辺道路等整備に4億5,000万円を計上。

また令和4年度の公共工事の平準化を図るため14件・総額33億7,000万円の債務負担行為を設定しました。

ゼロ国債を活用した債務負担行為の期間は、いずれも令和4年度。そのため3年度内に工事を発注して契約を締結し、4年度から円滑に事業に着手できるよう手続きを進めていきます。

9月補正予算案に設定した債務負担行為の主な対象案件と限度額は次の通りです。

- 県9月補正予算案 主な債務負担行為 ●●
- ◆地方道路整備工事請負契約＝大洗友部線、茨城町小鶴地内外4カ所整備。6億1,000万円
- ◆県単道路緊急修繕工事請負契約＝水戸神栖線、茨城町城之内地内外55カ所の舗装修繕。9億3,700万円
- ◆県単道路植栽管理工事請負契約＝道路の植栽管理工事。8億2,800万円
- ◆国補河川改修工事請負契約＝中丸川、ひたちなか市東石川地先の河川改修工事。3億5,000万円
- ◆海岸保全施設整備工事請負契約＝大洗海岸、大洗町成田地先外1カ所の養浜工事。9,000万円
- ◆県営住宅長寿命化工事請負契約＝長山アパートの長寿命化工事。8,349万円

監理技術者が複数現場を兼務 する場合の取り扱い 県土木部

※イメージ図



茨城県土木部では、発注工事における特例監理技術者及び監理技術者補佐の取り扱いを定めました。今年度からの新たな技術検定試験制度により一級施工管理技士補の資格が創設され、一級施工管理技士補を監理技術者補佐として専任で配置した場合は監理技術者（特例監理技術者）が2件までの工事を兼務することができます。

なお、監理技術者が新型コロナウイルスに感染した場合やワクチン未接種者で出勤を自粛した場合も、要件を満たすときは復帰するまでの間に限り他の工事の監理技術者が兼務できます。

これらは10月1日以降に入札公告を行う工事から適用します。

詳細につきましては、土木部監理課のホームページに掲載しています。

現場代理人の兼務について

茨城県土木部、農林水産部、企業局では、建設業法等の一部改正を踏まえ、現場代理人の兼務の取り扱いについて定めました。

経營業務の管理責任者等および営業所の専任技術者と現場代理人との兼務は、予定価格が3,500万円（税込み）未満の工事に限り認め、現場代理人を兼務できる工事は2件までとなります。営業所の専任技術者の場合は、属する営業所と工事現場が茨城県内であることが条件です。特例監理技術者と現場代理人の兼務は認めません。

防疫業務の実績新設 県 総合評価で基準改定

茨城県土木部検査指導課は、総合評価方式の内容を一部改定しました。評価基準の改定は「防疫業務の実績」の評価項目の新設などです。

防疫業務の実績は、県との防疫協定に基づいて実施した場合に1点を加点。

そのほか配置予定技術者の施工経験は、建設業法の改正に伴い特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置が始まったことにより、特例監理技術者も含めて評価。

災害協定に基づく地域貢献の実績では、入札公告日の直近に実施した土木部防災訓練等（情報伝達確認を含む）に参加した場合に0.5点を加点します。

審査方法の改定では、事前審査・事後審査のいずれかを選択していましたが、今後は簡易型・標準型は事前審査、特別簡易型（Ⅰ）（Ⅱ）は事後審査となります。技術評価点については、評価点の範囲を1点アップしました。

これらの改定は、10月1日起工分から適用。

改定の詳細は、県土木部検査指導課のホームページに掲載しています。

中小・小規模事業者の 契約目標は61%

政府は、官公需法に基づく令和3年度の中小企業者に関する国や国立大学法人、独立行政法人等の契約の基本方針を閣議決定しました。本年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、中小企業・小規模事業者にこれまで以上に配慮する観点から、従来の措置を強化し、国等全体として官公需予算総額に占める契約金額の比率は前年度を上回る61%、4兆8,240億円を目標としました。令和2年度の目標は60%でした。

令和3年度 建設業退職金共済制度加入促進強化月間

令和3年10月1日～令和3年10月31日

建退共は建設業で働く労働者のための退職金制度です

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
建退共茨城県支部

TEL 029-225-0095 FAX 029-225-1158
<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp>

一斉休工期 第2弾ポスター

連休取得宣言

変わる建設業!
働き方改革

さらに
休工期か
増えました

第1・2・4土曜日一斉休工

**県内公共工事
一斉休工期**

令和3年4月～令和4年3月

一般社団法人 茨城県建設業協会 <http://www.ibaken.or.jp/>

本会は県内建設業の働き方改革をさらに推進するため、毎月第1・第2・第4土曜日を県内公共工事の一斉休工期に設定していますが、第2弾のポスターを作成しました。

働き方改革をさらに推進するためご活用ください。

10月・11月は建設共済保険加入促進月間です

備えることは、
守ること。

安い掛金、手厚い補償。
法定外労災
補償制度

建設共済保険

働く人の
想いに応える、
安心を。

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業	労働安全衛生推進事業	公益財団法人 建設業福祉共済団
建設者(死亡および障害)遺族(2級以上)の子供に対して、養育期間および小学校から大学までの在学期間中、経済不安の奨学金を継続して給付。	① 安全衛生推進の啓発 ② 女性専用ヘルメット貸出に対する助成 ③ 安全衛生推進者表彰 等	〒306-0001 茨城県鹿嶋市、〒1-2-2 東京都千代田区、〒117-0051 東京都文京区 TEL:03-5581-5641 FAX:03-5581-6421

契約者と業界の発展のために <http://www.kyousaidan.or.jp/> 建設共済保険 検索

会員の動向

〈代表者変更〉

- ▽常陸大宮支部
長山工業(株) 長山安行 → 長山朋之
(株)浅川建設 浅川清司 → 浅川久志
- ▽筑西支部
飯田建設興業(有) 飯田良三 → 鮎川和男